

指定管理導入施設実績評価シート（平成27年度）

	施設所管課	健康保険部 保健所健康推進課
施設名	大津市総合保健センター運動実践室及びトレーニングルーム	
指定管理者	株式会社ビバ	
指定期間	平成27年4月1日 ～ 平成32年3月31日	
指定管理料	年額 700,000 円 (総額 3,500,000 円)	
設置目的	本施設を大津市における「総合的な健康づくり」の場と捉え、「いつでも」「誰もが」「手軽に」「楽しく」「無理なく」「僅かな負担で」「生涯に亘り」「さまざまなプログラム」に参加できるような事業運営を行う。 本施設が起点となり、大津市民一人ひとりの健康づくりを力強く推進することで、より多くの市民の、いつまでも元気で生きがいに満ちた暮らしを応援し、「大津に住んでよかった」「これからもずっと住み続けたい」と心から実感していただけることを目指す。	
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングルームの管理 ・健康運動教室の開設 ・体力測定の実施 	

主な成果 <small>(自主事業含む)</small>	収入 目標28,183千円 ⇒ 実績32,991千円 支出 目標28,883千円 ⇒ 実績29,072千円	トレーニングルーム年間利用者 目標13,350人 ⇒ 実績15,885人 健康運動教室年間利用者 目標 3,640人 ⇒ 実績 4,246人 体力測定年間利用者 目標 40人 ⇒ 実績 0人	
	【主な自主事業実施による成果】		
	曜日別・時間帯別レッスン参加者(年間): 470人 自動販売機売上額(年間): 152,120円		

	I～IVによる総合評価	総合評価コメント
総合評価	A	トレーニングルーム・健康運動教室いずれも年間利用者目標を大きく上回り、また、収入についても目標を達成している。指定管理2期目に入り、利用促進策など1期目の3年間で培われたノウハウを生かし、管理面、収支面、利用者確保において高い実績を上げている。利用者の声を積極的に取り入れた事業展開がなされていることから、今後より一層市民に親しまれる施設となるよう期待する。

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	所管課評価
I 実施体制	施設の設置目的の達成 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。	事業計画書、事業報告書	A	A
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 障害者の雇用促進に努めていたか。	事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	A	A
	職員の研修 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修資料等	A	A
	法令等遵守 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関係書類等、実地調査	A	A
	個人情報保護・情報公開 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。	協定書、管理方法(実地調査)	A	A
	管理記録 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。	日報、点検結果等関係書類、実地調査	A	A
	連絡体制 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。	事業計画書、事業報告書等関係書類	A	A
	緊急時対応 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。	事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	A	A
《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】			A	A

指定管理導入施設実績評価シート（平成27年度）

	評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	所管課評価
Ⅱ 内容・水準	施設管理 開館日、開館時間を遵守していたか。 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	A	A
	利用状況 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	A	A
	利用者対応 利用許可や案内等、職員の対応は迅速かつ適切に行っていたか。 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	A	A
	事業運営 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	A	A
	維持管理 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	A	A
	情報提供 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ホームページの管理は適切に行っていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	A	A
	環境配慮 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	A	A
	意見・要望・苦情 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	A	A
	利用者アンケート 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	A	A
《Ⅱ総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設9項目】			A	A
Ⅲ 収支等	経理事務 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っていたか。 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査（金庫等）	A	A
	収支状況 予算と決算に大幅な相違がなく、収入－支出はプラスとなっているか。 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	A	A
	経費節減の取組 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	A	A
	《Ⅲ総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】			A
Ⅳ その他	その他			
	《Ⅳ総括》 その他に関する評価【当施設 項目】			

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】	施設の運営に対し、ご指導ご協力ありがとうございました。今年度は、第2期指定管理期間の初年度であり、第1期(3年間)に培ったノウハウを活用した運営が行えました。トレーニングルームの運営面では、昨年度の年間利用者数実績を大きく上回る利用者の皆様にご利用いただけました。来年度につきましても貴市へさまざまな企画・提案を積極的にさせていただき、さらなる利用者数の増加に努めてまいります。また、体力測定につきましては、年度末に測定機器のメンテナンス等が完了し、来年度からイベント等で利用者数を増やしていきたいと考えております。次に健康運動教室に関しましては、こちらも昨年度実績を上回る結果となりました。昨年度同様、申込数・参加者数ともに安定した状態で教室運営が行えました。今後は、さらに多くの大津市民の皆様が参加したいと思っただけの教室運営を行ってまいります。その他、今年度より「指導者派遣事業」「ウォーキング教室」の実施など新たな事業、サービスを創造することができました。来年度につきましても、多くの大津市民の皆様へ安全且つ快適にご利用いただける施設運営を行ってまいります。
	【施設所管課】	事業の見直しや新規事業の実施など、利用者の声を積極的に取り入れた事業運営がなされている。引き続き利用者の安全面に十分に留意し、管理運営に取り組まれます。

